

は し が き

—— 創立40周年記念号に寄せて ——

学校法人浅井学園 理事長
北海道浅井学園大学 学長
北海道浅井学園大学短期大学部 学長
浅井 幹 夫

短期大学部研究紀要は、本学教員の研究・探究、そして研修活動の成果を発表する場として、1968年に第1号を創刊して以来、本号で42号を数えるに至っています。

進展する社会の中で、我々は教育のプロフェッショナルとして、自らを向上させていく努力が不断に求められております。この研究紀要は、専門分野における自己研鑽の成果集でもあります。

殊に本号は、短期大学創立40周年に当り、その記念号として「本学の学生の意識・実態に関する総合的調査研究」を研究課題として、生活意識、服装・衣生活、体力・運動・健康、文化と住い・社会等に対する意識など、多面的な角度からの共同調査報告論文（8篇）を集録しております。

創立20周年、30周年にも同様の調査研究がなされてきており、入学者の多面的な意識面の実態とその変化を明らかにし、本学における総合的・長期的学生指導のための基礎資料として活用されることを期待するところであります。

学生の意識も学生の学習力の質も時代とともに変化します。創立30周年記念誌の一文を借りれば、これからの「大学の使命は、時代に課せられた課題を発見してその解答を限りなく求め、それを教育のプログラムに取り入れていくことである。教育方法や教授法は、教育を与える者から与えられる者への一方的な回路ではなく、教育を与える者とそれを受け取る者の相互のコミュニケーションを尊重する」ことがより大事な時代を迎えているのであります。

ところで、ふりかえってみて短期大学部の40年は、変化する環境への対応と挑戦の足跡でもありました。

ご承知のとおり浅井学園は、昭和14年9月、札幌市の一角に誕生しました。創立者浅井淑子先生が「服飾に関する専門的な職業的能力と幅広い教養をもつ自立できる社会人の育成」を念願し、22歳の若さで「北海道ドレスメーカー女学園」（現北海道ドレスメーカー学院）を創設したことに始まります。この建学の精神は、浅井淑子先生の高い見識に基づくものであり、時代の要請にするべく応えるものでありました。その後は前理事長、浅井猛先生と共に二人三脚で学園を発展させてきました。

創立20周年記念誌によれば、女学園は「最初は20名にも満たない学生でしたが、先生の真剣にして愛情のこもった適切な指導によって学生は徐々に増加し、全道各地より志願者は増加する一方であった」のであります。

こうした実績のもとに、卒業生の期待や道民・地域社会のニーズに応えるために、苦難の道程を乗り越えて、昭和38年4月、北海道女子短期大学が開学されたのであります。最初は入学定員80名の服飾美術科（認可時の名称は被服科）から出発したわけですが、草創期の苦難を乗り越えた後は、工芸美術科・保健体育科・初等教育科・経営情報学科を次々と加え、全国的にも数少ない総合女子短期大学に発展いたしました。

昭和50年代末からの10年間は、多くの大学もそうだったと思いますが、かつて経験したことのない激変の時期に遭遇しました。前半は学生急増期への対応に追われ、後半は一転して、間近にひかえた学生減少期に向けての対策に苦慮する形となりました。

この間、故人となられた創立者及び前理事長の遺志を引き継ぎ、校舎の増築、既存施設の増設・リニューアル、体育館と講堂を兼ねた浅井記念館の新築、カレッジライフを彩る諸機能を一同に集めたシンボル施設・PAL（パル）の建築など、施設・設備の充実整備に全力をあげました。また、平成3年4月からは、ダブルスクールあるいは生涯学習の場としてのAOC（浅井学園オープンカレッジ）を併設し、在学生や卒業生、そして地域住民の多様な要望に応えることにいたしました。

こうした短期大学の実績のもとに、平成9年には、北海道女子大学を開学、福祉を生活文化の一環として捉え、身体的介護は勿論、社会活動の援助や精神面でのケアなど、多角的に貢献できる技術と知識、人間性を備えた福祉の専門家を育成する人間福祉学部を設置いたしました。さらに高齢化社会の急速な進展により「生涯学習」の重要性が叫ばれてきましたが、生涯学習センターの実績をもとに平成12年に生涯学習システム学部を開設しました。この21世紀を見据えた新学部の開設に合わせ、平成12年からは男女共学となり、大学名称も「北海道浅井学園大学」に改称したのであります。

一方短期大学部は、これら両学部と連携しつつ独自の歩みを模索してきました。初等教育学科は平成14年より「保育士」の資格取得も可能になりました。幼稚園教諭、小学校教諭とともに2年間に3つの免許・資格を取得できる男女共学制の短大は全国でも本学科だけあります。そして平成15年に、服飾美術学科、保健体育学科、経営情報学科の3学科を統合し、夫々の専門性を生かしつつ、より幅広くより深く学習できる、学生の多様なニーズに応え得る学科として人間総合学科を開設いたしました。さらに人間総合学科に平成16年4月から新しい学習系列として舞台を総合的に学ぶ「舞台芸術系」が加わります。

申すまでもなく、今大学は厳しい競争の時代をむかえています。

創立40周年の節目に当り、チャレンジングな建学の精神に立ち帰り、全教職員一丸となって、新しい時代の短期大学部を切り拓いていかねばなりません。

皆様の一層の協力と支援をお願いする次第であります。